



N K G メールマガジン   
 2014年1月号（1月1日）   
 公益社団法人 日本語教育学会   
 <http://www.nkg.or.jp/>

☆☆☆-----

目次

新年のご挨拶

- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等
- 【2】賛助会員情報 : 催事・新刊案内等
- 【3】行政情報 : 日本語教育施策・事業等
- 【4】他団体情報 : 催事・集会・助成等
- 【5】報道情報 : 日本語教育関連ニュース・論評等

-----☆☆☆

=====

新年のご挨拶

=====

新春のお喜びを申し上げます

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます

社会の様々な分野や領域でグローバル化が進む中、日本語学習者の学習目的や学習動機のみならず、学習環境も多様化しています。また、今後のデジタル教材等の普及は、教育現場での ICT (Information and Communication Technology 情報通信技術) 化をさらに推進し、教育の方法や学びの在り方も変容することが予測されます。

このように日本語教育を取り巻く環境は、複雑化し予測のむずかしい状況におかれており、日本語教育学会が果たす役割は益々重要になってきていると実感せざるを得ません。昨年の日本語教育学会の公益社団法人化を機会に、教育及び研究の進展を踏まえて、学会の機能をさらに強化できるよう取り組んでまいりたいと存じます。

本年7月にオーストラリア・シドニーにて日本語教育国際研究大会が開催されます。世界各地から日本語教育関係者が一堂に集う貴重な機会であり、社会の変化やニーズに対応した国際連携をさらに図っていきたくと願っております。

公益社団法人としての学会活動にこれまで同様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2014年が皆様にとって実り多き年になりますようお祈りいたします。

---

---

【1】学会情報：研修会・研究会・催事・入会案内等

---

---

■ 1 ■ お知らせ

□ 1 □ 2013 年度 WEB 版実践研究フォーラム報告公開

2013 年度実践研究フォーラムの発表から 22 本の報告を新規掲載いたしました。  
こちらからご覧ください (PDF ファイルダウンロード)。

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forumhoukoku/kk-Forumhoukoku.htm>

□ 2 □ 2014 年度各地区研究集会の開催予定

詳細は決定次第、随時学会ホームページに掲載いたします。  
研究集会年間スケジュールはこちらをご覧ください。

<http://www.nkg.or.jp/menu-syukai.htm>

■ 2 ■ イベント／催事

□ 発表・投稿募集

□ 1 □ 【1/10 締切】2014 年度春季大会 研究発表募集

応募締切：1 月 10 日 (金) 17 時 郵送または持参必着 ※E メール応募不可。

大会研究発表規定 <http://www.nkg.or.jp/taikai/tk-kitei.htm>

開催日：5 月 31 日 (土) ～6 月 1 日 (日) 会場：創価大学 (東京都八王子市)

□ 2 □ 【1/10 締切】学会誌 158 号 (2014 年 8 月発行予定) 投稿募集

投稿締切：1 月 10 日 (金) ※E メール投稿は同日 15 時 (日本時間) 必着。

特集テーマ：「やさしい日本語」の諸相

(特集テーマ以外での投稿も受け付けています)

投稿規定 <http://www.nkg.or.jp/journal/j-kitei.htm>

執筆要領 <http://www.nkg.or.jp/journal/j-yoryou.htm>

論文投稿 FAQ <http://www.nkg.or.jp/journal/j-faq.htm>

□ 3 □ 2014 年度各地区研究集会 発表募集

研究集会発表規定 <http://www.nkg.or.jp/kenkyu/kk-yoko-1.htm>

※研究集会の発表応募には大会同様、会員資格 (普通個人会員) が必要です。

入会手続きには 2～3 週間かかります。(■ 3 ■ 入会案内参照)

・【2/11 締切】 第 1 回 九州地区

日時：6 月 14 日 (土)・15 日 (日) 会場：鹿児島大学郡元キャンパス

・【2/7 締切】 第 2 回 北陸地区

日時：6 月 21 日 (土) 会場：福井大学

・【2/28 締切】 第 3 回 中部地区 ※今年度は 7 月開催です。

日時：7 月 5 日 (土) 会場：愛知大学名古屋キャンパス

・【3/7 締切】 第4回 北海道地区

日時：7月5日(土) 会場：北海道大学国際本部留学生センター

・【3/10 締切】 第5回 関東地区 実践研究フォーラム

日時：8月2日(土)・3日(日) 会場：東京外国語大学予定

※実践研究フォーラムについては、規定等が他の研究集会と異なります。

発表応募詳細は、実践研究フォーラムページに1月上旬に掲載予定です。

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forum/kk-Forum.htm>

□4□【2/15 締切】 シドニー日本語教育国際研究大会 2014 発表募集

開催日：7月10日(木)～12日(土)

発表会場：シドニー工科大学

公募発表形態：パネル発表・口頭発表・ポスター発表

発表申込締切：2月15日(土) 発表採択連絡：3月15日(土)

<https://icjle2014.arts.unsw.edu.au/>

□5□【1/31 締切】 2014年ヨーロッパ日本語教育シンポジウム 発表募集

主催：ヨーロッパ日本語教師会 (Association of Japanese Teachers in Europe.V)

日時：8月27日(水)～29日(金)

会場：リュブリャナ大学 (スロベニア)

※2014年度はEAJS(ヨーロッパ日本研究協会)国際大会のセッションとして

開催。

<http://www.eajs.eu/index.php?id=667&L=1&cHash=b46fbb6a7417b84509b38803e79df7e6>

□参加者募集

□1□ 教師研修

・【1/15 締切】 日本語教師のための On Line IT 講座

日時：1月27日(月)～3月21日(金) 8週間

講師：中澤一亮氏 (台湾元智大学助理教授)

監修：畑佐一味氏 (米国パデュー大学教授)

参加費：一般 32,000 円, 日本語教育学会会員 30,000 円

定員：10名 ※事前選考あり

<http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm>

・【2/17 締切】 教室活動のデザインVI

「初級授業の設計図 ー実践の共有を目指してー」

日時：3月8日(土) 10:00-16:00

会場：東京大学駒場 I キャンパス 1号館 112 番教室 (目黒区駒場)

講師：奥村三菜子氏 (お茶の水女子大学グローバル人材育成推進センター)

参加費：一般 5,000 円, 日本語教育学会会員 4,000 円, 学生 3,000 円

定員：40名

<http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm>

□ 2 □ グローバルネットワーク

・ J-GAP シンポジウム 2014 (香港・日本プロジェクト)

日時：2月1日(土) 13:00-17:30 予定

会場：国際交流基金日本語国際センター(さいたま市浦和区)

テーマ：大学間アーティキュレーションの構築に向けて

—「JF 日本語教育スタンダード」の活用—

参加費：無料 定員：100名(要事前申込, 定員になり次第申込終了)

参加申込：<https://jp.surveymonkey.com/s/JGAP>

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2013/NKG131212JGAP2014.pdf>

□ 3 □ 関西地区研究集会 ※研究集会はどなたでもご参加できます。

日時：3月8日(土)

会場：園田学園女子大学

参加費：500円, 事前予約不要, 当日直接会場にお越しください。

詳細プログラムは近日中に学会ホームページに公開いたします。

<http://www.nkg.or.jp/menu-syukai.htm>

■ 3 ■ 入会案内

いつでもご入会になれます。会費等は年度制(4月～翌年3月まで)です。

新規入会希望の方はお問い合わせください。

学会誌投稿や大会等への発表応募は、普通個人会員資格が必要です。

入会申込書はホームページからのダウンロードも可能です。

新年度(2014年4月)からの入会希望の方はご相談ください。

<普通会員>

- ・大会発表の応募や学会誌の投稿ができます(普通個人会員のみ)。
- ・年3回学会誌が配送されます。
- ・学会主催の研修会や研究会の参加費の割引などの特典があります。
- ・会員向けメールで情報を受け取ることができます。

<賛助会員>

- ・NKGメールマガジンに無料で情報を掲載できます。
- ・春季(5月)・秋季(10月)の大会に招待されます(人数制限あり)。
- ・学会発行物への広告掲載料の割引などの特典があります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/guide/g-nyukai.htm>

■ 4 ■ バナー広告募集

- ・賛助会員は、バナー広告掲載料の割引などがあります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/banner.htm>

→掲載申込みは、 [office@nkg.or.jp](mailto:office@nkg.or.jp)

## ■ 5 ■ 学会の Web サイト

- ・教師募集情報（国内外の教育・研究機関等からの人材募集情報）

<http://www.nkg.or.jp/menu-job.htm>

- ・研究会情報（研究会・イベント等催事情報）

<http://www.nkg.or.jp/menu-kenkyukai.htm>

---

## 【2】賛助会員情報：催事・新刊案内等（50音順）

---

## ■ 1 ■ 書籍

### □アルク

- ・【新刊】「日本語教師の7つ道具シリーズ」7冊勢ぞろい！

本シリーズに、新たに以下の3冊が加わり、全7冊がそろいました。

本シリーズで、今さら聞けない授業のキホンを見直しましょう！

- ・『日本語教師の7つ道具シリーズ5 読解授業の作り方編』

ISBN：978-4-7574-2405-0 価格：2,000円＋税

大森雅美・鴻野豊子 著

- ・『日本語教師の7つ道具シリーズ6 聴解授業の作り方編』

ISBN：978-4-7574-2406-7 価格：2,000円＋税 ♪音声ダウンロード付き

大森雅美 著

- ・『日本語教師の7つ道具シリーズ7 会話授業の作り方編』

ISBN：978-4-7574-2407-4 価格：2,000円＋税

鴻野豊子 著

<http://shop.alc.co.jp/spg/search/exec/bulk/-/181/>

### □スリーエーネットワーク

#### 【新刊のご案内】

- ・『みんなの日本語 初級II 第2版 翻訳・文法解説英語版』

スリーエーネットワーク 編著 本体2000円＋税

<http://bit.ly/Hq6EKr>

- ・『みんなの日本語 初級II 第2版 翻訳・文法解説ベトナム語版』

<http://bit.ly/19LxWov>

スリーエーネットワーク 編著 本体2000円＋税

- ・『みんなの日本語 初級II 第2版 絵教材CD-ROMブック』

スリーエーネットワーク 編著 本体3,000円＋税

<http://bit.ly/1g5Kc8v>

- ・『みんなの日本語初級II 第2版 書いて覚える文型練習帳』  
平井悦子・三輪さち子 著 本体 1,300 円＋税  
<http://bit.ly/HbdVOs>
- ・『みんなの日本語 初級I 第2版 翻訳・文法解説 インドネシア語版』  
スリーエーネットワーク 編著 本体 2,000 円＋税  
<http://bit.ly/1dBk1pm>
- ・『日本語初級1 大地 漢字学習帳 (英語版)』  
中西家栄子・武田明子 著 本体 1,400 円＋税  
<http://bit.ly/1fBjC7Q>

## ■ 2 ■ 活動

### □朝日カルチャーセンター日本語科

会場は全て、新宿住友ビル3階 朝日カルチャーセンターです。

電話予約も可能です（電話:03-3344-1965）。

お申込は先着順、定員になり次第締め切ります。

#### ・中級者を教えるコツとポイント

講師：塩崎紀子（早稲田大学日本語教育研究センター講師）

日時：1月11日、18日、25日、2月1日、8日、15日（土曜全6回 15：40-17：40）

受講料：一般 25,200 円、朝日カルチャーセンター会員 21,420 円 定員：30名

多様化する学習者に対してより実効のある授業を行うにはどうしたらよいか。

市販教材の有効な利用法とオリジナル教材の作成法、目的に応じた授業の仕方を実践的に紹介します。

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=229620&userflg=0>

#### ・日本語教師力アップ！OPI でいきいき授業

講師：嶋田和子（アクラス日本語教育研究所代表理事）

OPI（会話試験）を紹介し、授業への活用法について『できる日本語』をもとに考えます。さらに、「質問する力」「コメントする力」「聴く力」など、様々なことを取り上げます。

日時：2月13日、20日、27日（木曜全3回 13：00-15：00）

受講料：一般 11,970 円、朝日カルチャーセンター会員 10,080 円 定員：35名

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=229568&userflg=0>

#### ・生の教材を活かした教え方—初級から中上級者まで

講師：新野佳子（(社)国際日本語普及協会 研修事業部長）

使い方次第で初級から中上級学習者まで活かせる生の教材。現実社会との接点を保つ身近な生の教材を探し出し、ボランティアから日本語学校にも利用できる教え方を学びます。

日時：3月8日，15日，22日（全土曜3回15:40-17:40）

受講料：一般11,970円，会員10,080円 定員：30名

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=228064&userflg=0>

□スリーエーネットワーク

- ・特別連載 教科書活用講座

ニホンゴをニホンゴだけで教える = 「直接法」で「導入」する

3. 「～ことができます」を、「ニホンゴだけで」導入する その2

講師：高橋土夢（亜細亜友之会外語学院）

<http://www.3anet.co.jp/ja-relation/katsuyokoza15/2567/>

□公益財団法人 日本国際教育支援協会

- ・平成25年度日本語教育能力検定試験 結果の概要等について

平成25年10月27日（日）に実施された，

平成25年度日本語教育能力検定試験の「結果の概要等」及び「試験問題の正解」  
を下記URLにて公表いたしました。

<http://www.jees.or.jp/jltct/index.htm>

---

【3】行政情報：日本語教育施策・事業等

---

■ 1 ■ 情報

【首相官邸】

- ・産業競争力会議（雇用・人材分科会 第6回）

資料2（11ページ以降に外国人材の活躍促進の記述あり）

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/bunka/koyou/dai6/siryou2.pdf>

【内閣府】

- ・「日系定住外国人施策に関する行動計画」見直しに向けた地方自治体，有識者ヒアリングについて

<http://www8.cao.go.jp/teiju/hearing/h25/kaisai.html>

- ・第27回経済財政諮問会議

<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2013/1224/agenda.html>

会議資料

[http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2013/1224/shiryu\\_05.pdf](http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2013/1224/shiryu_05.pdf)

外国人受け入れ「貴重な提案」＝諮問会議で安倍首相（時事通信）

[http://www.jiji.com/jc/c?g=eco\\_30&k=2013122400776](http://www.jiji.com/jc/c?g=eco_30&k=2013122400776)

- ・西村経済財政副大臣ブリーフィング（12月24日）

<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2013/1224/interview.html>

## 【文部科学省】

- ・平成 25 年度「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」の募集  
について（通知）  
平成 25 年 12 月 4 日付け文科高第 609 号（高等教育局長通知）  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/ryugaku/boshu/1342134.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/boshu/1342134.htm)
- ・「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」について（12 月 13 日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/25/12/1342458.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/12/1342458.htm)
- ・世界の成長を取り込むための外国人留学生の受入れ戦略（報告書）（12 月 18 日）  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/ryugaku/1342726.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1342726.htm)
- ・大学のグローバル化に関するワーキング・グループ（第 4 回）議事録  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo4/036/gijiroku/1342241.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/036/gijiroku/1342241.htm)
- ・世界の成長を取り込むための外国人留学生の受入れ戦略報告書  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/ryugaku/1342726.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1342726.htm)
- ・定住外国人の子どもの就学支援事業の第 7 次公募について（12 月 24 日）  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/boshu/detail/1342706.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1342706.htm)

## 【文化庁】

- ・平成 26 年度「生活者としての外国人」に対する日本語教育事業  
—地域日本語教育プログラムの募集について—  
[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/kyouiku/seikatsusya/h26\\_jigyo\\_boshu.html](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kyouiku/seikatsusya/h26_jigyo_boshu.html)

## 【外務省】

- ・海外における日本語の普及促進に関する有識者懇談会「最終報告書」の提出  
[http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press24\\_000013.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press24_000013.html)

---

## 【4】他団体情報：催事・集会・助成等

---

### ■ 1 ■ 情報

- ・【訃報】12 月 16 日、凡人社田中社長夫人田中倫子様（79 歳）
- ・国際交流基金ウェブページ「日本語教育通信」※本ばこ，他更新  
<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/index.html>
- ・国際交流基金 文法を楽しく：「～ている・～ていた（1）」  
（市川 保子／日本語国際センター客員講師）  
<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/grammar/index.html>



- ・国際交流基金 「文化のWA (和・環・環) プロジェクト」  
<http://www.jpjf.go.jp/j/about/new/1312/12-01.html>

## ■ 2 ■ イベント／催事

### □発表者募集

- ・【1/13 締切】 第 42 回日本語教育方法研究会 (JLEM)  
日時：3 月 15 日 会場：横浜国立大学  
<http://3w.to/jlem/>
- ・【1/20 締切】 プリンストン日本語教育フォーラム (主催：プリンストン大学)  
日時：5 月 10 日～11 日 会場：プリンストン大学 (米国)  
<http://www.princeton.edu/pjpf/>
- ・【1/31 締切】 日本第二言語習得学会第 14 回年次大会 (J-SLA2014)  
日時：5 月 31 日～6 月 1 日 会場：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス  
<http://www.j-sla.org/j-sla2014-call-for-papers/>
- ・【1/31 締切】 沖縄県日本語教育研究会第 11 回大会  
日時：2 月 22 日 会場：琉球大学留学生センター  
<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2013/NKG131205okinawakennihongo.pdf>
- ・【2/10 締切】 言語学会第 16 回年次国際大会 (JSLS2014)  
日時：6 月 28 日～29 日 会場：文教大学越谷キャンパス  
<http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2014/>

### □参加者募集

- ・日本経済新聞社, 中国教育国際交流協会, 日本華人教授会議  
第 8 回全中国選抜 中国日本語スピーチコンテスト (1 月 20 日)  
<http://www.nikkei.co.jp/cjssp/>
- ・国際交流基金 第 19 回海外日本語教育研究会「海外日本語教育機関調査」  
から見えること、現場からわかることーベトナムとフィリピンを例にー  
(1 月 25 日)  
[http://www.jpjf.go.jp/j/urawa/news/news\\_140125.html](http://www.jpjf.go.jp/j/urawa/news/news_140125.html)
- ・日本学術振興会科学研究費補助金 研究成果報告 特別シンポジウム「グローバル人材と日本語」ー日本の国際化を担う人材が磨くべき言語能力とはー  
(1 月 25 日)  
<http://www.education-langue.com/novetat/sympo20140125>

・東京学芸大学国際教育センター 第5回多文化共生フォーラム「多文化児童  
のことばと文化の獲得 多様性に応じた就学前の支援と教育を目指して」  
(1月25日)  
<http://crie.u-gakugei.ac.jp/04event/2013/11/post-25.html>

・言語学会読解シンポジウム「第2言語(L2)の読解を支える能力は何か？」  
(2月2日)  
[http://jslweb.sakura.ne.jp/xoops/modules/xeditor/article.php?a\\_id=14](http://jslweb.sakura.ne.jp/xoops/modules/xeditor/article.php?a_id=14)

・国立国語研究所 領域指定型 共同研究プロジェクト 公開シンポジウム  
「シラバス作成を科学にするー日本語教育に役立つ多面的な文法シラバスの  
作成ー」(2月22日)  
<http://wp.me/p3uf3U-1c>

---

---

#### 【5】報道情報：日本語教育関連ニュース・論評等

---

---

・京大、英語での授業3割に 20年までに、留学生も倍増  
(11月29日 朝日新聞)  
<http://www.asahi.com/articles/OSK201311260016.html>

・「学ぶ権利守り続ける」 在日外国人支援の信愛塾で35周年つどい／横浜  
(12月1日 カナコロ・神奈川新聞)  
<http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1311300007/>

・日本語通し国際交流 豊島で立教大生が外国人対象に無料授業  
(12月1日 東京新聞)  
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/20131210/CK2013121002000148.html>

・多文化共生 中野区に宿題 (12月4日 朝日新聞)  
<http://www.asahi.com/articles/CMTW1312051300002.html>

・留学生の力地域に生かす 明大生、中野区に政策提言 (12月5日 東京新聞)  
<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/20131205/CK2013120502000121.html>

・外国籍児童の教育支援いかに？ 亀岡で市民ら研修会 (12月6日 京都新聞)  
<http://www.kyoto-np.co.jp/education/article/20131206000036>

・朝鮮学校補助金不交付 川崎市「共生」看板に曇り (12月11日 東京新聞)  
<http://www.tokyo-np.co.jp/s/article/2013121190095422.html>

・全国の主要大学が公式に利用する初の留学生向け求人情報共有システム

「留学生就職支援ネットワーク」が企業求人登録を無料で受付開始

(12月12日 SankeiBiz)

<http://www.sankeibiz.jp/business/news/131212/prl1312120938005-n1.htm>

・高島平に多国籍食堂 外国人との交流 橋渡しに (12月12日 東京新聞)

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/20131212/CK2013121202000110.html>

・英語で授業に賛否両論 「理解追いつかぬ」の声も

(12月13日 msn 産経ニュース)

<http://sankei.jp.msn.com/life/news/131213/edc13121320440004-n1.htm>

・震災契機、外国人の輪 (12月16日 朝日新聞)

<http://www.asahi.com/articles/CMTW1312160600001.html>

・有能外国人「高度人材ポイント制を緩和」法務省 (12月23日 毎日新聞)

<http://mainichi.jp/select/news/20131224k0000m040047000c.html>

・人手不足で注目集まる外国人実習制度、拡充に賛否両論

(12月24日 ロイター)

<http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPTYE9BN05D20131224>

=====  
NKG メールマガジンへの情報提供  
=====

日本語教育学会広報委員会 [kouhou-iinkai@nkg.or.jp](mailto:kouhou-iinkai@nkg.or.jp) までお願いします。

内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

<購読詳細> <http://www.nkg.or.jp/menu-mmag.html>

<購読登録> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-toroku.html>

<登録解除> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-cancel.html>

<問い合わせ> [kouhou-iinkai@nkg.or.jp](mailto:kouhou-iinkai@nkg.or.jp)

<フォント> このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■  
<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2014年1月1日

■ □ ————— □ ■